

——システム数理科学と応用小特集（英文論文誌 A）論文募集——

システム数理科学と応用小特集編集委員会

システム数理科学は、数理モデルに基づいた設計、解析、検証、制御のための方法論を研究する分野であり、サイバーフィジカルシステム、人間—機械システム、オープンシステムサイエンス、システムバイオロジーなど、最近注目されている様々なシステムに応用することができます。

そこで、システム数理科学とその応用に関して、最新の成果や将来の課題を展望することを目的として、小特集（平成 27 年 2 月）を企画しました。皆様の積極的な御投稿をお願いします。

1. 対象分野

システム数理科学の基礎理論、それに基づいた解析、設計、検証、制御のための方法論、各種応用事例に関する研究成果を期待します。

- (1) システム理論（ペトリネット、コンカレントシステム、離散事象システム、ハイブリッドシステム）
- (2) システム設計・検証（モデル検査、証明系、スケジューリング、スーパーバイザ制御）
- (3) サイバーフィジカルシステム（組込みシステム、リアルタイムシステム）
- (4) ヒューマンファクタの数理（人間行動の解析とモデル化、ビジネスプロセス、サービスサイエンス）
- (5) 新しい数理的手法（オープンシステムサイエンス、システムバイオロジー）
- (6) システム数理的手法の応用・ケーススタディ（マルチカーエレベータ、生産システム、交通システム、企業情報システム）

2. 論文の執筆と取扱い

- ・通常の英文論文と同一とし、原則として、論文は刷り上がり 8 ページ以内、レターは 2 ページ以内とします。詳細は、「投稿のしおり」http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html を御参照下さい。
- ・投稿は電子投稿でのみ受付けます。登録と投稿は https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx で行えます。なお、登録の際、“Journal/Section”については “[Special-MA] Mathematical Systems Science and its Applications” を選択して下さい。“[Regular-EA]” を選択しないよう御注意願います。また、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” と “Confirmation Sheet of Manuscript Registration” を論文投稿締切日までに下記送付先（ゲストエディタ）まで E-mail、郵送のいずれかによりお送り下さい。

中村正樹：富山県立大学工学部情報システム工学科

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

TEL〔0766〕56-7500

E-mail：masaki-n@pu-toyama.ac.jp

郵送の場合には、封筒には「システム数理科学と応用小特集」と朱書して下さい。

- ・本小特集に論文を投稿する場合、著者のうち少なくとも 1 名は電子情報通信学会の会員である必要があります。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。また、すべての著者が会員であることを推奨致します。入会につきましては下記 URL を参照下さい。

<http://www.ieice.org/eng/member/OM-appli.html>

3. 査読後の再提出（条件付採録）の期間が通常の 60 日以内よりも短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。採録もしくは不採録通知は平成 26 年 10 月頃にお知らせする予定です。採録論文数が多くなった場合には、一部次号に掲載される可能性があります。なお、論文採録の場合は掲載料が必要となります。

4. 論文投稿締切日 平成 26 年 3 月 31 日必着（採録通知 平成 26 年 10 月頃）

5. 小特集編集委員会

ゲストエディタ：中村正樹（富山県立大）

編集委員：磯部祥尚（産総研）、太田 淳（愛知県立大）、金澤尚史（阪大）、北村聖一（三菱電機）、田岡智志（広島大）、名嘉村盛和（琉球大）、宮本俊幸（阪大）、山口真悟（山口大）、山崎達志（摂南大）、山根 智（金沢大）